２０１４年３月２４日

＜報道関係各位＞

一般社団法人 日本化学工業協会

**世界の化学企業トップが地球の持続的発展にメッセージ**

**「日化協特別セミナー」（５/２８）、「ＩＣＣＡシンポジウム」（５/２９）を開催**

　　一般社団法人日本化学工業協会（会長：高橋恭平　昭和電工株式会社会長　以下、日化協）は、　　化学のグローバル企業の幹部をスピーカーとして招聘し、持続的発展に向けた化学産業の取り組みを紹介する「日化協特別セミナー」を５月２８日（水）に、未来に向けた化学産業の役割を考える「ＩＣＣＡシンポジウム」を５月２９日（木）にそれぞれ開催します。「日化協特別セミナー」は一般および業界関係者向け、「ＩＣＣＡシンポジウム」は日化協会員向けで、いずれも参加費は無料です。

世界の化学企業の代表が集まりグローバルな課題の解決に向け協議するＩＣＣＡ※理事会が５月２９日（木）にアジアで初めて東京で開催される機会を捉え、２日間にわたりセミナーおよびシンポジウムを開催します。来日する世界の化学企業のトップや幹部を交え、最新の取り組み事例の紹介や、化学産業の役割について広く議論やメッセージを発することで、地球の持続的な発展に貢献する化学の重要性を社会に訴求していきます。

**■持続的発展に向けたICCAの具体的取り組みを紹介：　５/２８ 「日化協特別セミナー」**

「日化協特別セミナー」は５月２８日（水）１３時３０分から１７時まで、日経ホール（東京都千代田区大手町）にて開催します。“化学産業にとっての持続的発展とその課題”をテーマに、ソルベー社（ベルギー）産業・政府関係担当部門長のハンス・ユルゲン・コルテ氏、ＢＡＳＦ ＳＥ社（ドイツ）上級副社長のマーティン・カイザー氏、ザ・ダウ・ケミカル・カンパニー（米国）コーポレートディレクターのマイク・ウィット氏、三菱ケミカルホールディングス顧問の大塚重徳氏がそれぞれ持続的発展に向けた取り組み事例を紹介します。定員は６１０名で、一般参加申込の受付は４月２１日（月）より専用サイト（http://evt-web.jp/jcia-s/）にて行います。

■**世界各国のトップが化学の目指すべき方向性を議論：　５/２９ 「ＩＣＣＡシンポジウム」**

　日化協会員向けの「ＩＣＣＡシンポジウム」は５月２９日（木）１４時３０分から１７時３０分まで、パレスホテル東京（東京都千代田区丸の内）にて開催します。シンポジウムのテーマは、“化学は２１世紀に何を目指すべきか”。理化学研究所の野依良治理事長が基調講演を行うほか、東京理科大学の伊丹敬之教授をモデレーターに化学企業のトップを迎えたパネルディスカッションを行います。パネリストは、ＢＡＳＦ ＳＥ社会長のクルト・ボック氏、ザ・ダウ・ケミカル・カンパニー社長兼ＣＥＯのアンドリュー・リバリス氏、三菱ケミカルホールディングス代表取締役社長の小林喜光氏、サビック社（サウジ基礎産業公社、サウジアラビア）副会長兼ＣＥＯのモハメッド・アルマディ氏、ブラスケム社（ブラジル）ＣＥＯのカルロス・ファディガス氏、リライアンス・インダストリーズ（インド）エグゼクティブディレクターのニキル・メスワニ氏、シノペック社（中国）副会長の王天普氏、タイ石油公社（タイ）総裁兼ＣＥＯのパイリン・チューチョッタウォーン氏を予定しています。

※International Council of Chemical Associations＝国際化学工業協会協議会

**【マスコミの方からのお問い合わせ先】**

一般社団法人 日本化学工業協会 広報部　鎌田／高水

TEL：03-3297-2555

**「日化協特別セミナー」 概要**

日　　　時 ： ２０１４年５月２８日（水）　１３：３０～１７：００

場　　　所 ： 日経ホール　（東京都千代田区大手町１-３-７　日経ビル）

テ ー マ ： 「化学産業にとっての持続的発展とその課題」

プログラム（予定） ： １３：３０ 開会－主催者挨拶

 １３：３５-１４：２０ 「レスポンシブル・ケア：　持続的発展に向けての基盤」

 ICCAレスポンシブル・ケアLG※１議長／ソルベー社　産業・政府関係担当部門長

 ハンス・ユルゲン・コルテ氏

 １４：２０-１５：０５ 「GPS※２：　グローバルな化学産業のプロダクト・スチュワードシップ※３の向上」

 ICCA化学品政策と健康LG共同議長／ＢＡＳＦ ＳＥ社　上級副社長

 マーティン・カイザー氏

 １５：０５-１５：２５ 休憩

 １５：２５-１６：１０ 「ＩＣＣＡ：　グローバルな化学産業の進歩に向けて」

 ICCA化学品政策と健康LG共同議長／ザ・ダウ・ケミカル・カンパニー　コーポレートディレクター

 　 マイク・ウィット氏

 １６：１０-１６：５５ 「エネルギーと気候変動問題に向けたＩＣＣＡと化学産業の挑戦」（仮題）

 ICCAエネルギーと気候変動LG議長／三菱ケミカルホールディングス　顧問

 　　 大塚 重徳氏

 １６：５５ 閉会挨拶

 １７：００ 閉会

定　　　員 ： ６１０名

対　　　象 ： 一般および業界関係者

参 加 費 ： 無料

参加申込 ： [一般] ２０１４年４月２１日（月）より以下の専用ＷＥＢサイトにて受け付けます。

 専用ＷＥＢサイトＵＲＬ：<http://evt-web.jp/jcia-s/>

 [会員企業・団体] 個別にご案内

**「ＩＣＣＡシンポジウム」 概要**

日　　　時 ： ２０１４年５月２９日（木）　１４：３０～１７：３０

場　　　所 ： パレスホテル東京　２階　「葵」　（東京都千代田区丸の内１-１-１）

テ ー マ ： 「化学は２１世紀に何を目指すべきか」

プログラム（予定） ： １４：３０-１５：３０ 基調講演

 理化学研究所理事長 野依 良治氏

 １５：５０-１７：３０ パネルディスカッション「化学は２１世紀に何を目指すべきか」

 【パネリスト】（予定）

 ＢＡＳＦ ＳＥ社　会長 クルト・ボック氏

 ダウ・ケミカル・カンパニー　社長兼ＣＥＯ アンドリュー・リバリス氏

 三菱ケミカルホールディングス　代表取締役社長　小林 喜光氏

 サビック社　副会長兼ＣＥＯ モハメッド・アルマディ氏

 ブラスケム社　ＣＥＯ カルロス・ファディガス氏

 リライアンス・インダストリーズ　エグゼクティブディレクター　 ニキル・メスワニ氏

 シノペック社　副会長 王天普氏

 タイ石油公社　総裁兼ＣＥＯ パイリン・チューチョッタウォーン氏

 【モデレーター】

 東京理科大学教授 伊丹　敬之氏

定　　　員 ：　 ３００名

対　　　象 ： 日化協会員企業・団体

参 加 費 ： 無料

参加申込 ： 個別に会員企業・団体にご案内

※１　LG：Leadership Group

※２　GPS：Global Product Strategy

※３　プロダクト・スチュワードシップ：サプライチェーン全体にわたる化学製品管理